



中山観光 季節のおはなし・旅便り



紅葉が一段と色を増す季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか
暦の上では冬となる11月は、霜が降る頃…という意味から「霜月」と言われています。
立冬を過ぎると日がどんどん短くなり、本格的な冬の準備が始まります。

11月は七五三や酉の市が行われ、賑やかである一方、自然界では紅葉も見頃を過ぎると
日中の日差しも弱くなります



3歳・5歳・7歳を節目とした理由
3歳で言葉を理解し、5歳で知恵が付き、
7歳で乳歯が生え替わるといふ成長の
節目の歳 ♪縁起がいい歳にお子さまの
健やかな成長を祝い、祈願する

平安時代に行われていた七五三は「髪置きの儀」
「髪置きの儀」「袴着の儀」という3つの儀式に由来
現代でもお子さまの健やかな成長をお祝いするおめで
たい行事として根強く残っています。

千歳飴の始まりは江戸時代
「千歳」とは千年、長い年月…
という意味があり、長寿祈願を表現していて
昔は千年糖や寿命糖と呼ばれていました。



3日
文化の日
自由と平和を愛し
文化をすすめる日

23日

勤労感謝の日



勤労を尊び、生産を祝い
国民が互いに感謝しあう日

新嘗祭【皇室の最も重要な祭儀】

11月23日は「勤労感謝の日」ですが
全国の神社において新嘗祭が行われます。
この日、宮中では天皇陛下が感謝をこめて新穀を奉ると
ともに、御自らも召上げられます。
「新嘗祭」の「新」は新穀(初穂)、「嘗」は御馳走を意味し、
天照大御神はじめすべての神様に
新穀をお供えして、神様の恵みによって新穀を
得たことを感謝するお祭りです。

酉の市が開催日 ♪ 11月の酉の日 鷲神社で開催
2021年の酉の日は、11月9日・11月21日の2回
早い日にちから教えて、一の酉・二の酉…と呼ばれています。
残念ながら今年も露店は中止傾向のようです…



酉の市で商売繁盛を願う

酉の市では、縁起物の熊手が売られています。
農具の一種であった熊手は、
「福をかき込む」、「運をかき込む」道具として縁起物となり、
熊手も色々工夫が凝らされるようになりました。



緊急事態宣言が解除されて初めての日曜日を迎えた各地の観光地では、感染対策をしながらも徐々ににぎわいが戻りつつありました。弊社も修学旅行や遠足、校外学習などバスが動き始め乗務員一同、お仕事があることに感謝しながら日々の乗務に励んでいます。



茨城県話題の
道の駅・笠間

2021年9月16日
Open!

緊急事態宣言解除後、10月4日～5日
小学校6年生の修学旅行のお仕事で日光へ
奥日光は少しずつ紅葉が始まっています。



笠間ってどんな街？

雪便り 10月22日に出発した日光修学旅行、奥日光から丸沼高原は雪が降り、生徒さん達は大喜び！きっと良い思い出になったことでしょう

茨城県笠間市手越の国道355号沿いに「道の駅かさま」がオープン♡地元でとれた農産物の直売所や特産の栗が食べられる専門店などがそろった道の駅。北関東道友部ICにも近く、笠間観光の玄関口としても注目。施設には栗の木で製作した椅子や栗の形を模した御影石など、国内有数の栽培面積を誇る笠間の栗にフォーカスした設備やデザインがちりばめられている。また「笠間朱色」と呼ばれる、笠間稲荷の鳥居をイメージした濃い赤色のポストや電灯も目をひく。

栗専門店の人気のスイーツ
「栗のフィーロ」はおすすめ
1日50食の限定なので
あっという間に完売

フィーロとは
イタリア語で糸のこと！
お洒落な名前ですね

茨城県の中央部に位置し、古くから門前町として栄えた笠間市は、国民的歌手、坂本九ゆかりの地としても知られ、名曲「上を向いて歩こう」、「見上げてごらん夜の星を」のメロディが時報で流れ、どこか懐かしく、どかな街をより一層演出しています。また、歴史や工芸品などの文化が色濃く残り、今もなお新しく進化し続けています。

栗

菊

陶芸

御影石

第114回笠間の菊まつり

令和3年10月23日(土)～11月23日(火・祝日)

笠間市は、つつじと並んで有名なが、秋に咲く菊の花。笠間稲荷神社をメイン会場に開かれる「笠間の菊まつり」では、色とりどりの約1万球もの菊が咲き誇ります。



「今年は紅葉を見に行けそうにないな～」と思っている方！まだまだ紅葉鑑賞は間に合います。年に一度しかない紅葉の季節に思い出を残しませんか？

弊社のツアーも10月30日より再開されました。紅葉持りの予定がまだの方は、ぜひチェックしてお出かけしてみてください。



中山観光自動車株式会社
NAKAYAMA KANKO